



さわやか ジャーナル



次号の発行日は
10月21日です

下田ナス

7月中旬～
10月中旬が旬

楽うまcooking

『毎日の食卓にちょうどいいレシピ』をボクちゃん先生がお届け！



raku **楽** uma うま cooking

新着レシピは、～レモンと弥平とうがらし香る～「下田ナスの甘酢おろし和え」



一般質問 16名

校外学習・部活動時の安全管理
SNS 時代の子どもの安全
市としての危機管理意識

澤田 厚

◀ P8

不登校支援とフリースクールを含めた子どもの居場所
について
湖南市版小規模多機能自治基本構想の進展と持続可能
な地域運営について

小林 義典

◀ P8

令和 8 年度のスローガンについて
ごみステーションについて

森 淳

◀ P9

空き地空き家インフラ対策について
ウツクシ松の保存対策について

永田 誠治

◀ P9

交通安全啓発について
湖南市の子育て充実について
不登校対策について

副田 悦子

◀ P10

湖南市内道路及び湖南市道路整備計画について

東良 一成

◀ P10

自転車の交通安全について
地域の交通安全について

堀田 繁樹

◀ P11

東庁舎建て替えと中央消防署移転事業について
補聴器購入の補助制度について
岩根診療所再開について

坂田 政富

◀ P11

農業振興について
人口減少対策について
西庁舎周辺整備について

東森 徹平

◀ P12

指定管理者制度について
スポーツを活かしたまちづくりについて

奥村 幹郎

◀ P12

東庁舎建て替えの進捗状況と跡地利用について
西庁舎周辺施設整備事業における石部文化総合
センターリノベーションで複合施設化を
市内学童保育所の現状と今後について
市内におけるいわゆる引きこもり問題への取り組みについて
こどもまんなかプランにおける「つながる教室」活用事
業について

寺元 正幸

◀ P13

石部図書館について
下田運動広場について
コミュニティバスについて

藤川 みゆき

◀ P13

外国人市民に対する市の取り組みについて

田中 雄二郎

◀ P14

人口減少対策としての、若者世代の定住や移住を図る
施策について

曾我部 一帆

◀ P14

米国とイスラエルの無法なイラン攻撃、ホルムズ海峡
封鎖による市内の影響について
東庁舎・西庁舎周辺整備について

松井 圭子

◀ P15

市特産農産物について
夢や希望を持たず教育とは
学校行事や部活における交通手段について(マイクロ
死亡事故に対して)

松原 栄樹

◀ P15

ハイライト

6 月定例会 議決結果…………… ◀ P3

議案第31号

令和 8 年度湖南市一般会計補正予算 (第 1 号)

- 入
 - ・学童保育所使用料 3,460万 4 千円
 - ・医療費助成自治体システム改修等補助金 222万 6 千円
 - ・子ども・子育て支援交付金 △224万 8 千円
- 出
 - ・財政調整基金繰入金 71万 4 千円
 - ・学童保育所施設負担金 △121万 5 千円
 - ・議会運営経費 26万 2 千円
 - ・障がい福祉システム改修委託 445万 4 千円
 - ・学童保育所運営事業 2,936万 5 千円
 - ・議案第46号 財産の取得について
小中学校大型提示装置 9,273万4,400円
 - ・議案第47号 契約の締結について
リサイクルプラザ大規模改修工事 2 億3,870万円
 - ・議案第48号 契約の締結について
雨山体育館長寿命化改修工事 5 億600万円

議長コラム

議長 細川 ゆかり

「身近な議会」に！



3月定例会の閉会から二か月が過ぎ、新年度事業が本格的に動き出しました。この4月・5月は、市内各地域での行事や総会が続き、議員各位におかれても慌ただしい日々であったことと思います。私自身も議長として地域行事や各種団体の総会への参加に加え、広域連携や県内の各種期成同盟会の総会に出席し、多くの自治体関係者と意見交換を行う機会に恵まれました。

その中でも特に印象深かったのが、市内全小学6年生を対象とした議場体験学習です。（5月末までに9校中5校が終了）

議場体験学習は、主権者教育の一環として、市役所東庁舎4階の本会議場で実施されます。子どもたちは議会の仕組みや議員の役割について説明を受けた後、「子ども議員」として実際の議会さながらに、議員活動や市政に関するさまざまな質問を行います。未来の湖南市を担う子どもたちが真剣な表情で発言する姿には、毎回大きな期待と頼もしさを感じ、自然と喜びが湧き上がってきます。

また、子どもたちの質問への回答には、議長や議員に加え、市役所入庁3年目の若手職員が担当します。これは職員にとっても実務研修の一環となり、行政と議会の役割を理解する貴重な機会となっていると感じています。

これからも、市民の皆様にとって身近な議会であることを目指し、議会傍聴にも気軽に越しいただければ幸いです。

6月議会定例会 議決結果

分類	議案名等	結果	分類	議案名等	結果
その他	議案第40号 農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて 農業委員会委員の任期が令和8年7月19日で満了することに伴い、その後任を任命することについて、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定に基づき、議会の同意を求めるもの。	◎	承認	承認第2号 専決処分の承認を求めることについて （専決第2号湖南市税条例の一部を改正する条例について） 地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い、軽自動車税環境性能割の廃止、個人市民税の所得割の課税標準の見直し、住宅借入金等特別税額控除の延長、譲渡所得等および配当等に係る課税の特例の見直し、固定資産税の課税標準の特例の延長等について、所要の改正を行うもの。地方自治法第179条第1項の規定による専決処分をしたことについて報告し、承認を求める。	◎
	議案第41号 農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて 農業委員会委員の任期が令和8年7月19日で満了することに伴い、その後任を任命することについて、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定に基づき、議会の同意を求めるもの。	◎		承認第3号 専決処分の承認を求めることについて （専決第3号湖南市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について） 地方税法施行令等の一部を改正する政令の公布に伴い、国民健康保険税の基礎課税額、課税限度額、賦課新制度等について、所要の改正を行うもの。地方自治法第179条第1項の規定による専決処分をしたことについて報告し、承認を求める。	○
	議案第42号 農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて 農業委員会委員の任期が令和8年7月19日で満了することに伴い、その後任を任命することについて、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定に基づき、議会の同意を求めるもの。	◎	補正予算	議案第31号 令和8年度湖南市一般会計補正予算（第1号） 【歳入歳出】 3,408万1千円を増額 【補正後の額】263億3,408万1千円	◎
	議案第43号 農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて 農業委員会委員の任期が令和8年7月19日で満了することに伴い、その後任を任命することについて、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定に基づき、議会の同意を求めるもの。	◎		議案第49号 令和8年度湖南市一般会計補正予算（第2号） 【歳入歳出】1,900万円を追加 【補正後の額】263億5,308万1千円	◎
	議案第44号 農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて 農業委員会委員の任期が令和8年7月19日で満了することに伴い、その後任を任命することについて、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定に基づき、議会の同意を求めるもの。	◎	その他	議案第32号 農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて 農業委員会委員の任期が令和8年7月19日で満了することに伴い、その後任を任命することについて、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定に基づき、議会の同意を求めるもの。	◎
	議案第45号 農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて 農業委員会委員の任期が令和8年7月19日で満了することに伴い、その後任を任命することについて、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定に基づき、議会の同意を求めるもの。	◎		議案第33号 農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて 農業委員会委員の任期が令和8年7月19日で満了することに伴い、その後任を任命することについて、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定に基づき、議会の同意を求めるもの。	◎
	議案第46号 財産の取得について 財産を取得することについて、地方自治法第96条第1項第8号および湖南市の議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるもの。 【取得物件】 小中学校大型提示装置 【取得価格】 92,734,400円（税込み） 【契約の相手方】 株式会社きじまや	◎		議案第34号 農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて 農業委員会委員の任期が令和8年7月19日で満了することに伴い、その後任を任命することについて、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定に基づき、議会の同意を求めるもの。	◎
	議案第47号 契約の締結について 工事名 リサイクルプラザ大規模改修工事 契約金額 238,700,000円 契約の相手方 株式会社ヤマタケ創建 湖南営業所	◎		議案第35号 農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて 農業委員会委員の任期が令和8年7月19日で満了することに伴い、その後任を任命することについて、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定に基づき、議会の同意を求めるもの。	◎
	議案第48号 契約の締結について 工事名 両山体育館長寿命化改修工事 契約金額 506,000,000円 契約の相手方 西村建設株式会社	◎		議案第36号 農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて 農業委員会委員の任期が令和8年7月19日で満了することに伴い、その後任を任命することについて、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定に基づき、議会の同意を求めるもの。	◎
	請願第2号 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める請願	×		議案第37号 農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて 農業委員会委員の任期が令和8年7月19日で満了することに伴い、その後任を任命することについて、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定に基づき、議会の同意を求めるもの。	◎
	請願第3号 「国家機密に係るスパイ行為等の防止に関する法律案」（スパイ防止法案）の制定を阻止することを求める請願	×		議案第38号 農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて 農業委員会委員の任期が令和8年7月19日で満了することに伴い、その後任を任命することについて、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定に基づき、議会の同意を求めるもの。	◎
	議案第2号 湖南市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	◎		議案第39号 農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて 農業委員会委員の任期が令和8年7月19日で満了することに伴い、その後任を任命することについて、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定に基づき、議会の同意を求めるもの。	◎

※◎全会一致で原案可決・同意・承認 ○賛成多数で承認 ×賛成少数で不採択

令和8年6月湖南省議会定例会 賛否が分かれた案件一覧

○：賛成 ●：反対

議案番号	件名	会派 Kiku				自由民主党 湖南省議団		市民とく つなぐ ネット		湖南省 公明党 議員団	こなん の未来		湖南 維新の会		無会派	無会派	無会派	
		永田 誠治	森 淳	松原 栄樹	田中雄二 郎	小林 義典	上野 顕介	曾我部一 帆	坂田 政富	寺元 正幸	副田 悦子	奥村 幹郎	堀田 繁樹	澤田 厚	東良 一成	松井 圭子	藤川みゆ き	東森 徹平
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて (専決第3号湖南省国民健康保険税条例の一部を改正する条 例の制定について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
請願第2号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求 める請願	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●
請願第3号	「国家機密に係るスパイ行為等の防止に関する法律案」(スパイ 防止法案)の制定を阻止することを求める請願	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	○	●	●	

※議長は採決に加わりません。

本会議での議案の討論

●請願第2号

加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める請願

●請願第3号

「国家機密に係るスパイ行為等の防止に関する法律案」(スパイ防止法案)

の制定を阻止することを求める請願

●請願第2号

東森 徹平議員

反対

本請願の趣旨に理解を示しつつも、公平性・専門職体制・財政負担・科学的根拠の観点から、国による統一的な制度整備を求めるなど、持続可能で公平な仕組みを目指すべき問題であると申し上げ、本請願に反対いたします。

藤川 みゆき議員

賛成

加齢性難聴は高齢者の社会参加や健康に大きく影響します。補聴器購入費の助成は孤立や認知症予防、介護予防につながる有効な支援で県内でも導入自治体が広がっており、本市でも前向きに検討すべきと考え、賛成します。

永田 誠治議員

反対

身体障害者手帳の交付対象となる高度の難聴の方の補聴器購入は障害者総合支援法による補装具として公費負担の制度があります。よって加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的、補助制度の創設を求める、請願第2号は反対します。

松井 けい子議員

賛成

必要な人への支援こそ実質的な公平性です。健康寿命延伸に繋がれば財源は生み出せます。補聴器購入費補助制度は、日常生活や社会参加に支障を抱えている高齢者やご家族の切実な願いであり応えるべきと賛成しました。

小林 義典議員

反対

加齢に伴い、聴力低下で日常生活や社会参加に不便を感じておられる高齢者がおられることは十分理解しています。その上で、第1に公平性の観点、第2に購入すれば終わりではない点、第3に財政負担と、制度設計に問題があり反対します。

寺元 正幸議員

賛成

補聴器は難聴の高齢者にとっては贅沢品でなく必需品です。長年にわたり納税者として社会に貢献してこられた高齢者の税の再分配策としても、また健康寿命の延伸、医療費の抑制にもつながる公的補助の請願に対し、賛成します。

田中 雄二郎議員

反対

各自治体の独自施策により足並みが揃っておらず公平性に欠けている。この問題だけにとどまらず超高齢化社会への取り組みは国がしっかりと施策を示し、高齢者に対して公平な支援を行うものであると考え、反対します。

坂田 政富議員

賛成

難聴者の現状は、65才から69才男性43.7%、女性27.7%で、補聴器は若い程、短期間で使えるようになっていわれていますが、40万円を越す高額品です。多くの自治体で実施している購入に対する補助制度を求め、賛成します。

●請願第3号

松井 けい子議員

賛成

安全保障の重要性を認めつつ、国民の知る権利や報道の自由、プライバシー権など基本的人権に影響を及ぼす可能性があるので危険。現行制度の運用を検証すべきである。安全保障と人権保障の両立という観点から賛成。

藤川 みゆき議員

反対

本請願は、法案の内容を議論する前に制定そのものを阻止することを求めています。安全保障上の課題には法制度の検討が必要であり、人権に十分配慮しつつ国で慎重に議論すべきであることから、本請願には反対します。

寺元 正幸議員

賛成

新たなスパイ法案は、国民が一般的に情報収集する活動が監視され、国民同士が監視しあう社会が醸成され、基本的人権が脅かされる恐れがあります。よってスパイ防止法案阻止の請願に賛成します。

東森 徹平議員

反対

現在は外国勢力の諜報活動を包括的に取り締まる一般法が不在であり、不当な干渉・世論工作・技術流出を未然に防ぐ枠組みを整備する本案は、国民の利益や財産を守ることが目的であることから本請願に反対いたします。

坂田 政富議員

賛成

政治が右傾化する中、41年前に国民の反対で廃案になった「スパイ防止法案」が装いを新たに提出の準備へ。今なら間に合います。自由と平和を求める声を大きくすれば憲法改悪、戦争準備を止めることができるため、賛成します。

曾我部 一帆議員

反対

いわゆるスパイ防止法案の内容や論点について現時点で慎重審議の前段階にあり、具体的な条文が示されていない段階から法の制定そのものを阻止するよう求めることは、地方議会が国に提出する意見書として適切でないため反対します。

総務 常任委員会

付託案件 請願 1 件
議案 2 件

請願第 3 号

参考人から願意の説
明を受けました。

問 日本でもスパイ行
為は確認されており、
現行法では事後対応し
かできない。未然に防
ぐ代替案や、制度がな
いことリスクはどう
考えているか。

答 犯罪発生前の捜査
は人権侵害であり、「疑
わしき」での拘束は絶
対にしてはならない。
自衛隊情報保全隊によ
る市民監視事件の判例
を引用し、国民全体に
関わる問題です。

問 諸外国のスパイ処
罰制度の有無と、日本
にない場合のリスクは

どう考えているか。ま
た現在検討中の法案に
は含まれていない内容
を基に反対しているの
ではないか。

答 他国の状況は把握
していないが、日本に
は立派な憲法があり、
この法案は国民の自由
を塞ぐものです。

賛成少数で不採択

議案第 47 号

全員賛成で可決

議案第 48 号

問 予定価格、最低制
限価格の決定方法とそ
の金額について伺いま
す。

答 予定価格の決定方
法については公共工事
の品質確保の促進に関
する法律の規定によ
り、設計額を予定価
格としている。また
最低制限価格につい
ては、良質なサービス
や品質を守るため、適
正な価格を下限ライン

福祉教育 常任委員会

付託案件 請願 1 件
議案 1 件

設定としており、それ
ぞれ今回は税抜き価格
として予定価格が 5 億
円、最低制限価格が
4 億 6 0 0 0 万円です。

全員賛成で可決

請願第 2 号

参考人から願意の説
明を受けました。

問 認定の難しさがあ
ると思うが。

答 専門医、相談員と
本人で相談しながら複
数回の検査があります。
問 アフターフォロー
について。

答 専門機関に相談し
て自分に合うように調
節していただけます。

問 制度設計において、
市町によって対応が違
うと思うが、どのくら
いの補助をしているの
か。

答 長浜市、豊郷町、
甲良町が 4 万円、愛荘
町 3 万円、多賀町 2.5 万
円、東近江市、近江八幡市、
甲賀市、日野町が 2 万
円、守山市では、所得
に応じて 2 万円か 4 万
円になっています。

賛成多数で採択

議案第 46 号

問 電子黒板の保証に
ついて

答 5 年間の無償保証
が付いています。故意
による故障以外、部品
交換は無償交換となり
ます。

問 設置期間や先生方
への研修時期について

答 夏休み前半に研修
します。設置に関して
は、小中学校とも夏休
み中に完了し 2 学期か

らの使用となります。

問 設置の仕方は

答 移動式なので必要
な所へ持っていけます。

全員賛成で可決

閉会中調査

日時 4 月 16 日

学童保育所視察

午前中

石部南学童保育所

午後

下田学童保育所

産業経済 常任委員会

行政視察

行政視察

日時 5 月 13 日～15 日

空き家対策について

新潟県新潟市

空き家ハンドブック
や住まいのエンディン
グノートは、市民が分
かりやすく、また楽し

んで記入できるような
工夫がされており「壊
す」だけでなく、次へ
と「つなげる」といった
ワードは空き家発生の
未然防止に繋がってい
ると感じた。

新潟県佐渡市

離島であるという立
地的条件や、高校の卒
業生の約 9 割が島外へ
出てしまう現状から、
空き家対策も絡めた移
住定住施策に必死に取
り組んでおられる熱
を感じた。

静岡県掛川市

掛川市は人口が 11 万
人以上で、産業や住宅
地の発展した市であり
本市とは人口や面積が
大きく異なる状況であ
るが、最も驚いたのは
市内に調整区域がない
という状況であった。
特定空き家は資産価値
があるかないかも大き
な要因であるため、土

地に価値がある状況では処分のしやすさが段階に異なると思った。



予算 常任委員会

付託案件 1件

議案第31号

令和8年度湖南市一般会計補正予算(第1号)

主な質疑

問 地域力創造アドバイザー事業のトータル

金額は変わっていない。これは予算を立てる段階で、こういった内容なのか、分からなかったのか、話ができなかったのか。

答 当初は委託契約を持って発注する計画をしていましたが、委託契約をしますと、目的物を何かしら納めていただく必要があります、アドバイザーについては我々がやろうとして

いることに関してアドバイスをいただくことが目的となり、最終的に委託契約をして目的物をいただくという体制ではなく、報償費として1回1回にアドバイザー料をお支払いする方が適合するというところで、お支払いさせて

問 障害福祉事業におけるオンライン資格確認システムの改修に補

正予算が組まれているが、全体の15%の予算が出ています。例えば追加か、今までのシステムの改修なのか書かれていない。どのように使われているのか伺います。

答 今回のシステムの改修は障害福祉制度の更生医療、育成医療という医療に係る事業です。こちらの医療制度につきましては、マイナンバーカードの対応により、更生医療と育成医療等の障害医療費の情報もオンラインシステム連携することにより、医療機関でマイナンバーカードを出しますと市の方で持っている医療データ等が国と連携する形になり、利用者と医療機関には非常にメリットがあります。

全員賛成で可決

広報広聴 常任委員会

行政視察

行政視察

令和8年5月18・19日

岡山県倉敷市

(1)公式SNSの運用について

・Facebook・Instagramで会議開催案内、正副議長公務、視察対応、議会だより、議会主催イベント等を発信。

・全国市議会公式Instagramアカウ
ントで2年連続フォロ
ワー数1位。

(2)議会だよりについて
・A4冊子、4色、全
8ページ。

・配布方法は、基本市の広報紙への綴じ込み。
地域自治会を通じて全

戸配布。未加入世帯は市役所で受け取り可能。PDF公開、音声版提供。

・表紙写真の公募。
・市民モニターに定期的にアンケート。

○8ページ構成の評価として、編集省力化・費用抑制・要点伝達などの効果がある反面、一人当たりの範囲が限られ集約困難になる。

広島県呉市

(1)議会報告会

・要請減少などにより地域開催を縮小し、市内全高校10校で開催。

・昨年から全体会后、各教室で開催。

・実施後、各委員会では反省会・報告書を作成し、HPで公開。

○学校開催は、若者の意見把握や議会との距離を縮めるだけでなく、施政への反映にもつながっている。



(2)議会だより
・中核都市コンクールで4年連続上位入賞。
・議員目録ではなく市民目録を念頭に市広報と区別する議会だよりに取り組む。

請願第2号

加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める請願

請願の趣旨

認知症は社会的な大問題になっています。高齢者は健康で生き生きと暮らしたいと願っており、これは本人だけでなく家族や社会全体のねがいでもあります。聴力は年齢とともに衰え、60代後半では3人に1人が加齢性難聴といわれ、日常生活や社会参加を困難にし、認知症の重大な危険因子の一つとも指摘されています。

そのため、補聴器の装用が求められていますが、高額な商品が多く全額自己負担となっているため購入できない高齢者が多くおられます。

また補聴器は購入したが「雑音がする」「面倒くさい」など、継続的装用に至らないケースもあり、行政と専門家によるアフターフォローが必要となっています。補聴器購入に対する公的補助制度を求める声は大きく広がり、2025年12月10日現在44都道府県548市区町村が実施しており、滋賀県内においても10市町が補助制度を実施しています。

補聴器は難聴高齢者にとって贅品でなく、認知症予防の必需品であり、生活の質をおとさず、心身ともに健やかに過ごすことができ健康寿命の延伸、医療費の抑制にもつながります。

請願事項

湖南市において加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求めます。

賛成少数で不採択

請願第3号

「国家機密に係るスパイ行為等の防止に関する法律案」（スパイ防止法案）
の制定を阻止することを求める請願

請願の趣旨

国家秘密に係るスパイ行為等の防止に関する法律は、41年前に国民各界各層の猛反対の前に廃案となっているものです。この度、政府によって「国家機密に係るスパイ行為等の防止に関する法律案」が装いを新たに、国会に提出されようとしています。

国家秘密を保護するためのこの種の立法は、国民の基本的な人権とも重大なかわりをもつものであり、看過できないものがあります。

すでに2013年（平成25年）に特定秘密保護法が、2017年（平成29年）に共謀罪法が、さらに2024年（令和6年）には重要経済安保情報保全法が、続けて2025年（令和7年）には能動的サイバー防御法があいついで成立しています。

新たな「スパイ防止法案」は、屋上屋を架す以外の何ものでもないといえます。現在国会では、政府の情報活動機能を強化する「国家情報会議」設置法案、「スパイ活動」の司令塔として「国家情報局」の新設法案が審議されています。これらの法案は、国民が一般的に情報収集する活動が、監視される恐れがあります。憲法が保障する基本的人権などが侵害され、国民監視と国による情報隠しが加速されるといえます。

したがってこれらの「法律案」の制定を阻止するよう求めます。

請願事項

国に対し「国家機密に係るスパイ行為等の防止に関する法律案（スパイ防止法案）の制定を阻止することを求める意見書を関係機関に提出するよう求める。

賛成少数で不採択



5月8日に水戸小学校、14日に三雲東小学校、20日に岩根小学校、22日に菩提寺北小学校、26日に石部南小学校、7月2日に石部小学校、15日に菩提寺小学校の6年生が校外学習で、市議会の見学にきました。

議場で議会の役割やしきみについて説明したあと、児童からの質問を受けました。

みなさん熱心に話を聞き、時間が足りなくなるほど積極的に質問をしてくれました。

ようこそ湖南市議会へ！



子どもたちの命と安全を守るために



湖南維新の会 ● 澤田 厚 議員

校外学習・部活動時の安全管理について

問 水難事故や移動中の事故について、専用マニュアルを整備していない理由は。

答 水難事故や移動中の交通事故への対応については、各学校が作成している危機管理マニュアルの中で位置付けており、学校の実情や活動内容に応じて対応手順や連絡体制等を整理しています。

SNS時代の子どもの安全について

問 SNS起因のトラブル件数は。

答 昨年度、SNSに起因する生徒指導事案は、小学校9件、中学校4件。本年度は、5月末時点で小学校3件、中学校2件。SNS上での誹謗中傷、画像投稿に関するトラブル、オンライン上での人間関係に関する問題でした。

市としての危機管理意識について

問 湖南市として改めて安全管理体制を総点検していただきたい。

答 全国で発生している重大事故を重く受け止め、他人事とすることなく、また「これまで問題がなかった」という経験則に依拠することなく、学校・家庭・関係機関が連携した体制のもとで、安全管理体制の検証と改善を進め、児童生徒の命と安全を最優先にした危機管理の充実に努めます。

子どもたちを取り巻くSNS・AIサービスの対象年齢一覧

サービス名	サービス会社	対象年齢	主な利用シーン
LINE	LINEヤフー	12歳以上推奨	小中学生利用が多いグループチャット
Instagram	Meta	13歳以上	写真投稿・動画投稿・保存
Facebook	Meta	13歳以上	実名利用中心
X(旧Twitter)	X Corp.	13歳以上	短返信・長文・画像投稿
TikTok	ByteDance	13歳以上	短動画・保存・動画共有
YouTube	Google	13歳以上※	動画投稿・保存・動画共有
Discord	Discord Inc.	13歳以上	匿名交流・外部連携
Snapchat	Snap Inc.	13歳以上	投稿消去型SNS
Threads	Meta	13歳以上	Instagram連携型
BeReal	BeReal SAS	13歳以上	若年層利用増加
WhatsApp	Meta	13歳以上	海外利用中心
ChatGPT	OpenAI	13歳以上	AIチャット・画像生成リスク
Character AI	Character Technologies	13歳以上	AI会話型サービス

※YouTubeはYouTube Kids/版、保護者管理下で利用可能なサービスあり。
出典: 各SNS・サービス公式利用規約(2023年5月確認)/総務省・文部科学省委員会

湖南省版小規模多機能自治構想の現状と今後



自由民主党湖南省議会団 ● 小林 義典 議員

具体的進捗について

問 基本構想が策定されてから三年が経過したが、この間どのような取り組みを進めてきたのか。

答 策定後の取り組みのうち、行政機能の配置としては、地域包括支援センターやこども家庭総合センター、コミュニティセンターを各中学校区へ配置を進めてきました。石部中学校区(の仮称)小規模多機能自治センターに必要な機能を考えるため、地域課題を把握するワークショップを令和7年度に開催しました。

問 財政・権限委議について市の考えは

答 権限に関しては、地域まちづくり協議会へ委譲するものではなく、行政が一定の責任と役割を保ちながら、また地域の自立性を尊重し

つつ地域と連携して地域運営を推進していきます。財源については、制度設計としては、現行の湖南省地域まちづくり協議会交付金での支援を継続します。

問 担い手不足の状態をどのように分析して対策をとるのか。

答 地域コミュニティの活性化や中間支援組織の検討、幅広い市民参画の促進を一体的に推進するため「湖南省人材活躍支援業務委託」に着手しました。このことにより、多様な分野の専門家や市内で培われた人材を活用した市民人材登録制度の構築を進めます。

問 市長はこの自治構想の先に湖南省の姿を描いているのか。

答 地域の力を最大限引き出し、ずっとここに暮らしたいと思える街を目指しています。

一般質問



みんなが利用できる ごみステーションを！



会派 Kiku ● 森 すなお 議員

- 問** 月額3千円の不公平なごみステーション利用料の解決は。
- 答** 解決していません。
- 問** 不公平な行政サービスが数年間も継続しているのは問題では。
- 答** 「個別の聞き取り」、「標準的なルール」の活用、「ごみステーション管理ガイドライン」の策定、「ごみステーション」の設置・修繕の補助制度の見直し」などにより改善する。
- シン・オートコール導入を求める！**
- 問** シン・オートコールの進捗は。
- 答** 総合防災システムに合わせ導入を検討。
- 湖南市版 小規模多機能自治**
- 問** 行政機能の配置は。
- 答** 中央（新築庁舎）に東西庁舎、保健センター。中央以外に地域包括支援センター、こども家庭総合センター。

- 中学校区にDXを活用したオンライン窓口サービス、各種行政手続き、証明書発行業務。
- 問** 小規模多機能自治センターの進め方は。
- 答** 同一の行政サービス機能を標準とし、具体的なサービス内容や機能を明確にしていく。
- 自治会加入メリットの構築と条例制定を！**
- 問** 自治会加入メリットの構築と自治会加入促進条例の制定を。
- 答** 効果的な加入促進策となるよう検討する。
- フリースクール**
- 問** 校内の居場所であるSSRの運用開始やフリースクール利用者への補助金交付をしているが、フリースクール設置を積極的に進めるべきでは。
- 答** すべての子どもたちが利用できる公的な支援体制の充実に力を注ぎます。



空き地空き家インフラ対策 ウツクシマツ保存



会派 Kiku ● 永田 誠治 議員

- 増え続ける宅地・空き地空き家・インフラ維持管理対策について**
- 問** 宅地は飽和状態です。大規模宅地開発は定住人口が増える手法の一策との施策は変わらないのか。
- 答** 大規模宅地開発は定住人口の維持や地域経済の活性化を図るまちづくりの有効な手法の一つとして捉えているのが現状です。
- 問** 私が懸念するのは周辺環境に影響を及ぼす特定空き家が年々増加している事です。
- 答** 管理不全空き家等の所有者等に対し、特定空き家等に進む前に必要な処置をとるよう指導、特定空き家の除却指導を含め、管理不全空き家の発生抑制を推進していきます。
- 問** 橋・道路など公的な施設や設備など、多くはバブル期に作られたもの、老朽化による交換時期が順次迫ってくると思いますが、維持管理は大丈夫ですか。
- 答** 5年ごとの定期点検を実施して。点検結果を踏まえ、橋梁長寿命化修繕計画に基づき計画的な修繕・更新を進めているところです。
- 問** 上下水道などのインフラ維持管理などは大丈夫ですか。
- 答** 定期的な点検・調査を実施し計画的な更新・修繕を進め突発的な事故においては、スピード感をもって柔軟に対応、安定したサービスの確保に努めています。

- ウツクシマツの保存と維持管理対策について**
- 問** 地形が変われば、環境も変わります。
- 答** 保存活用計画の下、保全活用協議会の方々にご意見等を伺いながら進めています。



不登校対策について



湖南市公明党議員団 ● 副田 悦子 議員

不登校対策について

問 ふれあい相談室では少人数で個に寄り添った取り組みをしているが、WiFi環境が整備されていないことについて。

答 本市の財政状況等をふまえながら研究・勘案していきます。

問 フリースクール利用についての助成金は市役所へ申請して年度末に一括になっている。保護者の経済的・物理的負担を鑑み、何度かに分け学校での申請など工夫できないものか。

答 支払いの細分化は、保護者の経済的な立て替え負担を軽減することになると受け止めています。申請手続きの簡素化やわかりやすい案内に努めるなど工夫をしていきます。

問 湖南市内にフリースクールは存在しない。助成の対象に交通費も含めてはどうか。

答 限られた財源の中

で本市の不登校対策を効果的に進めるためには、まずは全ての児童生徒が通う学校現場における支援体制の強化が最優先であると考えています。

問 不登校児童生徒の増加に対して更に不登校についての強化体制が必要ではないか。例えば不登校連絡協議会単体でも必要ではないか。

答 本市において不登校児童生徒への対応には、特別支援教育の視点が極めて重要であるという認識のもと、一貫して総合的な支援を行ってきました。近年の不登校が様々な要因が複雑に絡み合っており、増加しているという時代の変化に対応するため、不登校における課題に組織的・多角的に対応する体制へ進化し、不登校対応と特別支援教育の視点の両輪で一体的な支援を進めています。



湖南市内道路及び湖南市道路整備計画について



湖南維新の会 ● 東良 一成 議員

石部口交差点周辺の道路について

問 横断歩道橋下に横断歩道を設置できないか。

答 横断歩道橋の昇降が利用者の負担になっていることは認識しています。市としましては、直ちに設置を求め、状況にないと考えています。今後の通行状況や皆さまの声を注視し、必要に応じて道路管理者や公安委員会へ情報共有に努めます。

菩提寺鶴ヶ下交差点周辺の道路について

問 児童・生徒の安全確保、渋滞緩和の観点から横断歩道橋の設置はできないか。

答 様々な要因を総合的に勘案し道路管理者が設置判断をします。周辺開発に伴う交通状況の変化に注視し、引き続き児童をはじめと

する道路利用者の安全確保を第一に道路管理者や公安委員会へ情報共有を図っていきます。

市内道路・歩道の草木について

問 湖南市独自の取り組み、草刈りパートナー事業はどのようなものか。

答 市が管理する道路や公共用地において、草木の繁茂による、通行環境や景観悪化といった課題を市民の皆さまと市が協働して維持管理を行う仕組みです。

草刈りパートナー事業の周知方法は。

答 「広報こなん4月号」に掲載すると共に、市ホームページにおいて制度の概要や参加方法などを案内していきます。

一般質問



自転車・地域の交通安全について



こなんの未来 ● 堀田 繁樹 議員

問 自転車の交通安全道路交通法が改正されたことについて

答 本年4月1日より自転車等の軽車両に「青切符制度」(16歳以上)が導入されました。

自転車の信号無視や酒酔い運転など危険運転の厳罰化、自動車側の自転車保護義務の強化などが整備されました。

更なる交通ルールの順守が必要であり、甲賀警察署など関係機関と連携し、周知啓発に努めます。

問 自転車の通行環境について

答 自転車は車道通行が基本です。但し、道路標識で指定、児童や高齢者など一定条件下で歩道通行が可能です。

問 過去に複数路線が整備された自転車道の再整備について

答 現在、単独の自転車整備計画はありません。

んが、国のガイドラインも踏まえ、カラー舗装や路肩確保など地域での安全な通行環境の創出に努めます。

問 本年9月1日より生活道路における制限速度が30kmの予定だが、市の認識と対策は。

答 幅5.5m未満の道路で一斉に規制されます。

「歩行者最優先」の安全なまちづくりに重要な契機と認識しています。今後も警察による取り締まり強化やキッズゾーンなど路面標示対策について他部局と連携して進めます。

問 県内3市町で導入の自転車ヘルメット補助金制度について

答 先進事例を調査研究し、費用対効果を含め検討を進めます。



庁舎新築と中央消防署移転頓挫で多額の損失



市民とつなぐネット ● 坂田 政富 議員

問 市長は、東庁舎建て替え計画を議会で議決も無く、住民投票・選挙でも問わず、建て替えが重要案件ではなく民意を反映しているとお考えか。

答 行政計画であるため、議決は頂いておりませんが、本市の重要計画です。

問 資材・人件費の高騰で、事業費125億円収まらない、上限はいくらか。計画を耐震補強リノベーションに切り替えるべき。

答 経済情勢は認識はしています。上限額の設定は実施計画後です。耐震補強に切り替えることは考えておりません。

問 中央消防署移転が頓挫して、昨年度末で業務委託費8千6百21万210円が支払い済み。敷地造成工事設計業務委託・補償調査委託・土地の分筆費用は、

候補地が変われば生かせない経費。7千63万3千210円無駄と聞くが、責任は市長にあります。

答 全て損失ではなく、生かせるものは生かす。そのように進めて行くのが私の責任です。

問 多くの高齢の難聴者が社会活動や暮らしに支障が生じています。聴力の低下は、認知症が進むと言われています。補聴器の費用が高額で買えない現状に、補助制度は他の自治体で急速に広まっています。制度設置・実施へ市長の決意を。

答 決意の答弁なし。

問 岩根診療所は、休診から3年半も放置、医師を確保して再開を求めます。

答 医師の確保に取り組みましたが、困難なため閉院に向けた手続きを進めていかざるを得ない状況です。

一般質問



農業振興、人口減少、 西庁舎周辺整備を問う



無会派 ● 東森 徹平 議員

農業振興について

問 地産地消について

答 飲食店や企業、家庭、消費者も含めた取り組みが重要です。

問 地元食材料理コンテスト開催について

答 地産地消のNEWソウルフードづくり事業や地域資源活用価値創出支援事業といった取り組みを進めています。

問 具体的なスケジュールや目標について

答 今年度は情報交換を予定。次年度以降はメニューの試作や試食商談会を開催予定です。

人口減少対策について

問 人口減少について

答 総合戦略として掲げ推進していきます。

問 移住・定住プランなどがありますか。

答 産業力強化、安定した雇用環境、情報発信や相談、結婚支援、空き家情報の提供、産

み育てやすい地域づくりを進めています。

問 比較調査について

答 各施策の検討、近隣市町と比較、効率的で効果的な制度設計に努めています。

西庁舎周辺整備について

問 市民団体の声をどのように受け止められていますか。

答 将来にわたる思いが具体的に示された提案であると受け止めています。

問 今までと違った答えを生み出せますか。

答 市民の皆様の声を伺い、その意見を計画に反映していきます。

問 今までより踏み込んだ議論、積極性のある対話は可能ですか。

答 互いの考えを丁寧にすり合わせることで、持続可能な効果的な公共空間の整備を実現できればと考えています。



指定管理者制度・ スポーツコンプレックス



こなんの未来 ● 奥村 幹郎 議員

指定管理者制度について

問 民間活力を活かした制度の導入は。

答 PFI等への民間事業者参入の実現性や課題を把握するため国交省主催「官民連携事業推進のためのサウンディング」に参加、東庁舎周辺エリアにおける官民連携事業の導入について検討しています。

スポーツを活かしたまちづくりについて

問 スポーツとまちづくりの一体化は。

答 スポーツをまちづくりの資源として位置付けており、「KONANスポーツデー」や「スポーツ出前講座」など環境づくりを進めるとともに、市内外の交流を促進し、地域の活性化を図っています。

今後、市民や関係団体と連携を深めながら、スポーツとまちづくり

を一体的にとらえ、市民がずっとここに暮らしたいと思える施設整備を進めていきます。

スポーツ推進計画について

問 湖南市スポーツ推進計画は。

答 スポーツ環境・拠点の充実と運動しながら取り組むことで、着実な推進が図れるものと考えています。

スポーツ基本法改正の対応について

問 スポーツコンプレックスは。

答 スポーツ施設の整備や更新にあたっては、競技環境の充実だけではなく、集い、交流し、健康づくりや地域活動にも活用できる施設として検討を進めていきます。

中学校の部活動地域展開は。

答 令和15年度の完了に向け、段階的な地域展開を進めています。

一般質問



東庁舎建て替えはまず市民に 問うべきでは



市民とつなぐネット ● 寺元 正幸 議員

問 庁舎整備と跡地利用について

答 6月定例会提出の予算を9月定例会へ変更、3月定例会で工事の契約案提出予定、東庁舎の跡地は、除却後は駐車場に、災害時は防災広場に活用。

問 西庁舎周辺整備事業における石部文化総合センターのリノベーションで複合施設化を。

答 県立大学の玉田研究室のリノベーション案は、市民団体等の皆様の思いの具体化案と受け止めています。提案の石部文化総合センター活用の複合施設化は、今後検討すべき選択肢の一つであると認識。石部地域の今後必要な機能や、サービスは人口財政状況を考え、市民の声、専門家の意見を取り入れ整理することが、重要と考えています。

問 現在の各学童保育所の施設は、諸問題が山積、将来性の担保のために、公設直営化が検討課題になると思うが、改善策を伺います。

答 直営化には、体制の見直し、人材確保等多方面の準備が必要と認識しています。

問 市内におけるいわゆる引きこもり問題について伺います。

答 いわゆる八〇五〇問題の取組として支援ステーション事業の実施。令和7年度は53名から延309件の相談を受けています。

問 こどもまんなかプランつながる教室の成果について

答 不登校の生徒が少しずつ登校するケースや、学習時間が確保出ています。



石部図書館、下田運動広場、 バスについて



無会派 ● 藤川 みゆき 議員

石部図書館について

問 統廃合によって得られる財政面の軽減をお尋ねします。

答 西庁舎周辺の方向性が定まっていないので具体的な金額の算出はできていません。

問 これまで甲西図書館のリニューアルばかりが強調され、石部図書館のあり方や図書館の統廃合について市民の意見を聞く動きがなかったのではないのでしょうか。

答 指摘を真摯に受け止めます。今後、図書館基本計画策定に際して、市民アンケートやワークショップ等を通じて、丁寧に議論を重ねていきます。

下田運動広場について

問 利用状況は。

答 現在、駐車場のみ利用されており、運動場自体の利用は令和元年が最後で、運営費は令和8年度は年間

166万6184円です。

問 利用が少ない改善策について

答 地域や周辺住民の協力を得ながら方策を研究します。

コミュニティバスについて

問 4月から始まった新体制「地域移動支援統括室」の動きは。

答 6月2日には大谷大学と連携協定を締結し、公共交通にとどまらず、福祉やまちづくりなど幅広い分野で連携調整を図ります。

問 サイクル&バスライドの導入について

答 有効的な施策と認識していますが、様々な実情や課題を勘案し環境整備に努めます。

※サイクル&バスライドとは、バス停近くに駐輪場を設置し、バスの利用促進を図る施策です。近隣では守山市が実施。



外国人市民に対する 市の取り組みについて



会派 Kiku ● 田中 雄二郎 議員

- 問** 特定技能生や技能実習生の職場住環境の実態の把握は。また適切でない場合の通報体制等は。
- 答** 労働条件、住環境はそれぞれの関係法令や制度に基づき対応される事項です。しかし市に相談があった場合には労働基準監督署や滋賀労働局などの関係機関につなぎ、必要な支援が受けられるように対応しています。
- 問** 地元住民、自治会への理解を深めるための市の働きかけは。
- 答** 人権まちづくり会議において外国人の人権をテーマにした部会活動を実施するとともに、各区の人権まちづくり懇談会でも外国人の人権をテーマとして取り上げていただいています。理解促進の取り組みは着実に進められています。
- 問** 災害時の対応マニュアル、防災士会や自治会への周知は。
- 答** 外国人市民を対象とした災害マニュアルはありませんが、湖南市国際協会などの関係機関と協力連携をとり、外国人市民にとってわかりやすい防災情報の発信に努めます。
- 問** 関係団体は市の方針を理解しているか。多文化共生推進プランの役割分担を明確化されてみては。
- 答** 本市が目指す方向性について一定の理解はいただいています。多文化共生推進プランの取り組みはさまざまな関係団体の自主的な活動が重要であると考えており、役割分担においては実情に応じて柔軟に連携できる体制づくりの中で整理していきます。



若者世代の定住や移住を 図る施策について



自由民主党湖南省議団 ● 曾我部 一帆 議員

- 問** 湖南省から市外に進学・就職した若者に対し、Uターン情報を届ける仕組みをつくれないか。また、成人式同窓会、学校行事などの機会を活用した市内就職、子育て支援、住宅支援の情報を発信できないか。
- 答** 市公式LINEは、市民のみならず移住希望者に対して、地域イベント情報などを市内・市外別に効果的に発信できる便利なツールであり、受け手に応じたきめ細やかな情報をスムーズに届けることが可能となっていることから、さらなる活用を検討を進めてまいりたいと考えております。
- 問** 移住希望者が最初に相談できる「移住定住ワンストップ窓口」を設置し、相談から住まい・仕事・子育てまで
- 伴走できるような仕組みづくりを明確に打ち出すことを検討しては。
- 答** 移住に関する各種手続き等を一体的に支援し、移住を希望されている方が気持ちよく本市に来ていただけるよう利便性の高いサービスを受けられることが必要であると認識しました。
- 本市としましては、関連する行政機関や団体との連携を深め、市全体で移住・定住をはじめとする関連施策の取り組みを進めていきたいと考えています。
- 本市において、人口減少対策としての、若い世代に対する移住・定住施策として、①結婚や出産への支援、②空き家の活用、③市内企業への就職支援、④情報発信の4つの視点から質問しました。

一般質問



学校施設改善と子どもの登下校の対策を



無会派 ● 松井 けい子 議員

- 問** 中東情勢で武力の応酬が罪のない人々に被害を、若い世代が平和の尊さを主体的に考える機会が必要では。
- 答** 主体的に考える機会とは重要。今後も学校教育や地域の人権学習などで考える機会を提供します。
- 問** ホルムズ海峡封鎖による市内の影響は。
- 答** 燃料費や電気料金の上昇、物価高騰は市民生活、地域経済に多大な影響を及ぼす。関係機関と連携し、状況把握に努めます。
- 問** 西庁舎周辺整備のスケジュールは。
- 答** 迅速に結論を出すのではなく市民の方と十分な対話と検証を重ね方向性を整理したい。
- 問** 各学童保育所の交流や連携を強化しつつ、中長期的な視点を持つ必要があるのでは。
- 答** 人事異動が可能となる組織化を含め、人

- 材確保や運営の在り方の検討を進めたいです。
熱中症対策と学校施設改善について
- 問** 通学距離が長い子の通学手段と時間、エレベーターの有無は。
- 答**
- | 小学校 | エレベーター | 給食リフト | 階数 | 冷水器 | 通学距離・時間 | 中学校 | エレベーター | 給食リフト | 階数 | 冷水器 | 通学距離・時間 |
|------|--------|-------|----|-----|----------|-----|--------|-------|----|-----|----------|
| 石部 | ○ | × | 4 | × | 3.6% 1時間 | 甲西 | ○ | × | 4 | ○2台 | 自転車 |
| 三雲 | ○ | ○ | *4 | × | 3.6% 1時間 | 石部 | × | ○ | 3 | × | ↓ |
| 岩根 | ○ | ○ | 4 | × | 3.8% 1時間 | 甲西北 | × | ○ | 3 | × | 5.5% 22分 |
| 岩根寺北 | ○ | × | 3 | × | 1 徒歩 | 日枝 | × | × | 3 | × | |
| 下田 | ○ | ○ | 3 | × | | | | | | | |
| 水戸 | ○ | ○ | 3 | × | | | | | | | |
| 三雲東 | × | ○ | 3 | × | | | | | | | |
| 菩提寺 | × | ○ | 3 | × | | | | | | | |
| 石部南 | × | ○ | 3 | × | | | | | | | |
- 下校時には水分がなくなる児童生徒がいます。通学距離の長い子どもが多い学校へ冷水器のモデル設置の考えは。
- 答** 教育環境整備は、公平・平等に行われるべきであり、難しい。
- 問** 避難所となる機能強化という点について
- 答** 運用面の課題、衛生維持が負担となる。



夢や希望を持たす教育とは



会派 Kiku ● 松原 栄樹 議員

- 問** 少年達にあるタイミングで、気持ちの持ち方やちよつとしたアドバイスを与えた時、そのことが積極性や自信につながり驚きの成長や行動につながります。具体的な指導策は。
- 答** 学校教育での取り組み、指導策として「仲間づくり」「学びの保障」「ふるさと意識の醸成」を三本柱として進めています。「仲間づくり」では、集団の中で自分が生かされる仲間認められることによって、自分にはできる、よしやってみようという前向きな意欲が芽生えると考えます。「学びの保障」では、多様な職業や生き方に触れ、自分の将来を考える機会を創出し、人生を主体的に切り拓く力を培います。「ふるさと意識の醸成」では、地域への愛着や誇りそして地域には自分を大事にしてくださる大人がおられる。地域で自分も力を発揮したいという思いにつながります。自尊心が未来に夢と希望を持ち、自ら学び自ら挑戦しようとする力を育みます。
- 問** 市内の特産農産物は、下田ナス・弥平トウガラシ・朝国シヨウガ・東寺献上棒ゴボウ等ありますが、下田ナス以外は生産量が少ないので、市独自産物の開発を市内に在る国内有数の種苗会社、タキイ種苗さん・丸種さんに教えを請うてみては。
- 答** 今後はこれまで以上にその二社と積極的に関わりを持ち、本市の農業振興において連携・協力していただける関係性を築いてまいります。

議 会 日 誌

【4月】 3日—議員全員協議会
議会運営委員会
産業経済常任委員会
総務常任委員会
6日—広報広聴常任委員会
16日—福祉教育常任委員会
23日—予算常任委員会

【5月】 13日—産業経済常任委員会行政視察
14日—産業経済常任委員会行政視察
15日—産業経済常任委員会行政視察
18日—広報広聴常任委員会行政視察
19日—広報広聴常任委員会行政視察
20日—広報広聴常任委員会

【6月】 1日—議員全員協議会
3日—議会運営委員会
5日—議員全員協議会
本会議[6月定例会(1日目)]
産業経済常任委員会
福祉教育常任委員会
総務常任委員会
広報広聴常任委員会
12日—本会議[6月定例会(2日目)]
15日—本会議[6月定例会(3日目)]
議会運営委員会
議員全員協議会
16日—本会議[6月定例会(4日目)]
17日—予算常任委員会
18日—福祉教育常任委員会
総務常任委員会
決算常任委員会
23日—広報広聴常任委員会
25日—本会議[6月定例会(5日目)]
議会運営委員会
議員全員協議会
29日—広報広聴常任委員会

令和8年9月議会定例会の仮日程をお知らせします

開会 **8月27日(木)** 閉会 **9月25日(金)**

<仮日程>

8月27日(木) ■本会議 提案説明	9月8日(火) ~16日(水)
9月3日(木) ■本会議 一般質問	●委員会
9月4日(金) ■本会議 一般質問	9月25日(金) ■本会議
9月7日(月) ■本会議 一般質問	委員長報告 採決

◇傍聴席では…

議場は、市政全般にわたる重要な事項を決定する場です。係員(議会事務局職員)の指示に従って、静粛に傍聴することになっています。

◇傍聴の申し込みは…

会議が開かれる当日に来ていただき、「議会傍聴受付書」に住所・氏名を記入してください。座席数に限りがありますので、団体での傍聴は事前に議事課へご連絡ください。※事情により日程が変更になることがあります。詳しくは、8月下旬ごろに議事課 ☎0748-71-2347 へお問い合わせください。

議員活動に対して表彰状贈呈

全国市議会議長会から4年以上議長・副議長として、地方自治の発展と振興に貢献された功績により、上野顕介議員(前議長)森淳議員(前副議長)に表彰状が贈られました。

6月定例会1日目本会議終了後に、伝達式を行いました。



編集後記

広報広聴常任委員会の行政視察にて「広報」と「広聴」それぞれの視点からの先進的な取り組みを学んでまいりました。

中でも強く印象に残っているのが、「議会だよりは議会だよりであることが表紙で分かった時点で市民の方に手に取ってもらえなくなる」という趣旨の発言です。中身にどれだけこだわり、時間をかけても、読んでももらえなければ意味を成しません。

まず手に取ってもらうための工夫。見やすさと情報量のバランス。また紙からデジタルへの移行やSNSの利用など、引き続き研究・改善を重ねてまいります。

広報広聴常任委員会委員 曾我部一帆

会派の異動について

【6月26日】会派構成員の増 会派 Kiku 東森 徹平